

APU – NEOMA Business School
ダブルディグリープログラム (NBS)
学生向け FAQ

1. プログラム概要

Q. このプログラムは交換留学と何が違いますか。

本プログラムは一般的な交換留学とは異なり、ダブルディグリー・プログラム (Double Degree Program) として実施されます。

学生は APU と NEOMA Business School の両大学で学修を行い、それぞれの卒業要件を満たすことで、以下の 2 つの学位を取得することができます。

- APU : 学士 (経営学)
- NEOMA Business School : Bachelor in Business Administration (Global BBA)

Q. 留学先のキャンパスはどこですか。

NEOMA Business School には

- Paris
- Rouen
- Reims

の 3 つのキャンパスがありますが、APU とのダブルディグリー・プログラムは Reims キャンパスで実施されます。

Q. NBS ではどのくらいの期間学修することになりますか。

学生は通常、APU で基礎科目および専門基礎科目を履修した後、約 2 年間 NEOMA Business School で学修します。

派遣時期や履修計画は、春入学・秋入学や単位取得状況によって若干異なる場合があります。

2. Reims (ランス) について

Q. Reims はどのような場所にありますか。

Reims はフランス北部に位置する都市で、シャンパーニュ地方の中心都市として知られています。

パリからは TGV (高速鉄道) で約 45 分の距離にあり、比較的アクセスの良い都市です。

Q. パリの空港から Reims まではどのくらいかかりますか。

多くの学生はパリの空港を利用します。

- Charles de Gaulle Airport

- Orly Airport

これらの空港から Reims までは、電車や TGV などを利用しておおよそ 1~1.5 時間程度です。

3. 住居 (Housing)

Q. NBS には大学の学生寮がありますか。

NEOMA Business School は大学が直接運営する学生寮を保有していません。

その代わりに、大学は提携している学生向け住宅や民間学生レジデンスの情報を提供しており、学生はその中から希望する住居を選び、自身で申請手続きを行う必要があります。

Q. 住居はどのように決まりますか。

一般的には以下のような流れになります。

1. NBS が提携住宅の情報を案内
2. 学生が空き状況を確認
3. 学生自身で申請
4. 入居可否が決定

住宅は空室状況に左右されるため、早めの手続きを行うことが重要です。

Q. 家賃の目安はどのくらいですか。

Reims の学生向け住宅の場合、家賃の目安は

約 270~430 ユーロ/月

程度です。

部屋のタイプには

- 個室
- スタジオ
- シェアタイプ

などがあります。

Q. フランスでは住宅補助制度がありますか。

フランスには CAF (Caisse d'Allocations Familiales) という住宅補助制度があります。

留学生でも条件を満たせば申請できる場合があり、認められた場合には家賃の一部が補助されることがあります。

4. 生活費

Q. Reims での生活費はどのくらいですか。

生活費は住居や生活スタイルによって異なりますが、一般的な目安は以下の通りです。

項目	月額目安
住居費	約 270～430€
食費	約 200～300€
交通費	約 30～50€
通信・保険等	約 50€
その他生活費	約 150～200€

合計

約 650～1000 ユーロ／月程度

が一般的な目安です。

5. 授業について

Q. 授業は英語で行われますか。

はい。

NEOMA Business School の Global BBA プログラムでは、授業は主に英語で行われます。

Q. フランス語の能力は必要ですか。

フランス語の能力が必須というわけではありませんが、NBS 在学中はフランス語の授業を履修する必要があります。

Q. NBS ではどのような科目を履修しますか。

募集要項の中の最後のページにあるので参照ください。

6. インターンシップ

Q. インターンシップは必須ですか。

はい。

NBS の最終セメスターでは、約 20～26 週間のフルタイムインターンシップを行うことが卒業要件の一つとなっています。

Q. インターンシップ先は大学が紹介しますか。

インターンシップ先は大学が自動的に割り当てるものではありません。

学生自身が企業を探し、応募し、選考を経て決定する必要があります。

Q. インターンシップは有給ですか。

インターンシップをフランス国内で実施する場合、2か月以上のインターンシップには法律により一定額の手当が支払われる場合が多いです。

一般的な目安としては

月額 600～800 ユーロ程度

の手当が支給されるケースが多く見られます。

Q. フランス以外の国でインターンをする場合はどうなりますか。

インターンシップをフランス以外の国で行う場合、国や企業の制度によっては無給となる場合もあります。

そのため、卒業要件として必要なインターンシップであっても、必ずしも給与が支払われるとは限らない点に注意が必要です。

7. 卒業要件

Q. APU の卒業には何単位必要ですか。

APU を卒業するためには 124 単位の修得が必要です。

Q. NBS で取得した単位は APU で認定されますか。

はい。

NBS で修得した 120ECTS (APU 約 60 単位相当) が APU の単位として認定されます。

Q. NBS の卒業要件には何が含まれますか。

NBS の卒業要件には以下が含まれます。

- 所定の授業科目の修得
- 長期インターンシップ
- 最終論文 (Mémoire) の提出
- 口頭試問

8. 選考について

Q. APU の選考に合格すれば必ず NBS に留学できますか。

いいえ。

APU の合格はあくまでも学内合格 (学内内定) を意味します。内定後は APU が学生を NBS に推薦し、その後、学生は NBS の指示に従って必要書類を提出し、最終的な受入可否は NBS が決定します。

Q. 派遣決定後に辞退することはできますか。
原則として、派遣決定後の辞退は認められていません。

9. ビザ・渡航について

Q. フランスに渡航するためにはビザが必要ですか。
はい。

NBS で長期間学修するため、学生はフランスの学生ビザ（Student Visa）を取得する必要があります。

ビザ申請は、NBS からの公式合格通知および受入許可書が発行され次第、開始することができます。

なお、ビザ取得の手続きは学生本人が行う必要があります、APU が手続きに直接関与することはできません。

10. 医療保険について

Q. フランスでは医療保険への加入が必要ですか。
はい。

フランス滞在中は、フランスの公的学生医療保険制度または民間医療保険への加入が必要となる場合があります。

また、本プログラムに参加する学生は、APU が指定する海外留学保険にも加入する必要があります。

11. プログラム内容の変更について

Q. プログラムの内容が変更されることはありますか。
はい。

以下の内容は、

NEOMA Business School または APU の制度変更等により変更される場合があります。

- 履修科目
- 寮・住居情報
- 費用
- 保険
- プログラム要件

最新情報は大学からの案内を必ず確認してください。

12. 履修科目について

Q. NBS で履修する科目は毎年同じですか。
必ずしも同じではありません。

開講科目や専門分野（Specialization）は

年度ごとのカリキュラム変更により変更される可能性があります。

そのため、募集要項に掲載されている履修計画はあくまでモデル例として提示されています。

13. インターンシップについての注意

Q. インターンシップは簡単に見つかりますか。

簡単とは限りません。

インターンシップは学生自身が企業を探して応募する必要があるため、

- 早めの準備
- 英語・フランス語での応募
- 履歴書作成
- 面接対策

など主体的な就職活動が求められます。